

ふれあいネットワーク

川越町社会福祉協議会だより

以心伝心

い しん でん しん

平成29年1月号

第60号 平成28年12月1日現在 人口14,971人 65歳以上人口2,835人 高齢化率18.9%

編集発行 社会福祉法人 川越町社会福祉協議会 〒510-8123 三重県三重郡川越町大字豊田一色314
 TEL(059)365-0024 FAX(059)365-2940 E-mail: kawafuku@ccnetmie.ne.jp
 HP: http://www.kawagoe-shakyo.com
 facebook: https://www.facebook.com/kawagoe.shakyo/

川越町社協 検索

9/27 10/15 スポーツの秋!! 平成28年度川老連秋季社協会長杯

9月27日にゲートボール大会が、10月15日にグラウンドゴルフ大会が北部浄化センター場内公園でそれぞれ社協会長杯として、川越町老人クラブ連合会(川老連)主催で開催されました。ゲートボール及びグラウンドゴルフの大会結果は以下のとおりです。

ゲートボール大会



優勝 Cチーム
 (左から松岡真弓さん 松岡映子さん
 駒田邦彦さん 栗田喜昭さん 水谷輝夫さん)

グラウンドゴルフ大会



男性の部優勝
 石川誠也さん(左)



女性の部優勝
 加藤こはるさん(左)

11/18 三重郡老人クラブ連絡会親睦グラウンドゴルフ大会

三重郡内の老人クラブ会員同士の交流を目的に親睦グラウンドゴルフ大会が、菰野町の大羽根園サッカー場で開催されました。3年目となった今年は、男性の部で片山稔さんが見事優勝！3位に太田健次さん、5位に石川誠也さんが入賞されました。女性の部では駒田昌代さんが3位に入賞され、男女ともにすばらしい結果を収められるとともに、菰野町・朝日町の方々とスポーツを通じて、親睦をはかれました。



10/7 芸術の秋!! 三重県老人クラブ連合会主催文化作品展・すこやかライブ三重のつどい



10月5日～12日に三重県老人クラブ連合会主催の文化作品展が開催され、川越町からは写真の部で伊藤喜久雄さん、洋画の部で寺本武次さんの作品がそれぞれ優秀賞に選ばれました。また、10月7日にすこやかライブ三重のつどい(三重県老人クラブ大会)が三重県総合文化センターで開催され、芸能大会において、川越音頭保存会の皆さんにご出演いただき、息の合った川越音頭をご披露いただきました。

11/5・6 川老連趣味の作品展

川老連趣味の作品展が開催され、絵画や手芸品、書等、個人で作られたものからグループで共作されたもの等、皆さんの心のこもった作品をたくさんの方にご鑑賞いただきました。



11/27 三重県身体障害者福祉大会

亀山市文化会館で三重県身体障害者福祉大会が開催され、川越町身体障害者福祉会の会員とともに参加しました。障がい福祉について、自らが模範になって啓発活動等に取り組みられた方や長きにわたって、障がい者の自立厚生、社会活動に協力・援助された個人団体の方々の顕彰が行われました。後半は、地元の団体による車椅子を活用したレクダンス、銭太鼓や傘踊り、馬子唄等のアトラクションで来場された方々をおもてなしされていました。



編集後記

地球温暖化が心配されるようになってから久しくなりますが、温暖化は南極の氷が解けるだけではなく、私たちの日々の暮らしにも深刻な影響を与えるようです。地球に住む人類が一つになって知恵を出し合い、この難局を乗り越えられたらと願うばかりですが、やはり年々寒さが身に沁みるようになりました。皆さまも体調を崩さぬようお過ごし下さい。

編集委員 K

地域の見守り ボランティア 福祉協力員 活動開始します!

「福祉協力員」の活動が平成29年1月1日より始まります!
 「福祉協力員」とは、隣近所や組程度の身近な範囲で日々の見守りや声かけ、訪問を行い、気付いたことや心配なことがあれば民生委員・児童委員や川越町社会福祉協議会、町と連携を図り、早期に関わることで重大な事態となる前に予防的な対応につなげる、いわば「地域の見守りボランティア」です。平成28年10月18日・26日に開催した福祉協力員養成講座を受講していただき、その後11月14日の委嘱式にて27名の「福祉協力員」が誕生いたしました。
 住み慣れた地域において、ともに助け合い、支え合うことで誰もが安心して生活することができる地域づくりを目指し、活動を開始します!お気軽に声をかけてくださいね。



委嘱式では
城田政幸町長より
あたたかいお言葉を
頂きました。



養成講座では
2名の先生をお招きし、
真剣かつ楽しく地域
福祉への理解を
深めました。




福祉協力員の皆さま (敬称略)

- | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|
| <p>【当新田地区】
 山下 清子
 山下 澄子
 山下 光男</p> <p>【北福崎地区】
 伊藤 重太郎</p> <p>【亀須地区】
 牧野 茂之</p> | <p>【上吉地区】
 水谷 朝子</p> <p>【亀崎地区】
 飯田 典子
 石河 美千子
 佐藤 久</p> | <p>【南福崎地区】
 水谷 亜弓</p> <p>【豊田一色地区】
 伊東 澄子
 寺本 由美
 宮田 昌江
 吉原 悦子</p> | <p>【高松地区】
 内田 隆
 太田 琳美
 片岡 慶子
 川村 節子
 川村 ミエ子
 筒井 はる子
 筒井 宏幸
 水谷 勝子</p> | <p>【豊田地区】
 小川 節子
 河村 京子
 森 恵美子</p> | <p>【天神地区】
 佐藤 久美子
 山崎 照美</p> |
|--|---|---|---|---|---|



新年挨拶

社会福祉法人川越町社会福祉協議会

会長 加藤 志保子



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、皆様方には、日頃から川越町社会福祉協議会（社協）に対しまして、温かいご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年、熊本地震など大きな被害をもたらした自然災害がありました。当町には被害がなかったのですが、自然災害に対する日頃からの備えに対して考えさせられる年でもありました。

さて、社協におきましては、生活・介護支援サポーター養成講座及び福祉協力員養成講座を開講し、たくさんの方に受講していただき、27名の方に福祉協力員の委嘱を受けていただきました。全ての方が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、福祉協力員の方たちに身近な地域の見守り役の一助を担っていただきます。地域において、「孤独・孤立をつくらない」ためのネットワークをつくり、町の掲げる将来像「みんなで支えよう笑顔あふれる元気な町かわごえ」が実現されるよう町行政と連携しながら、地域福祉活動に取り組みます。

また、特に子育て中の母親に向けた「つながり」や「いきぬき」の場づくりにも取り組んでいきたいと思っております。誰もが川越町に住みたい、住んでよかつたと思っていただけのよう社協の使命である地域福祉を職員一丸となって進めてまいりますので、皆様方の一層のご支援を賜りますようお願い致します。

最後になりましたが、この一年が皆様方にとって、良い年でありますよう心からお祈り致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

9/3 知的障がい者（児）交流会



参加者26名と志摩方面へ出掛けました。バスの中では自己紹介やゲームを行い交流を深め、あつという間に目的地の「志摩マリランド」へ到着しました。ガラス越しにたくさんの魚たちを鑑賞し、特に大きなマンボウや海女さんの登場には歓声が上がりました。1番人気は「ドクターフィッシュ」!!みなさん大興奮で体験を試みえました。帰路は「しまかぜ」の乗車体験もでき、ゆったりとした車内を満喫しました。



9/7 身体障がい者（児）交流会



参加者18名と蒲郡方面へ出掛けました。流暢なバスガイドさんのお話を楽しみながら、竹島水族館に到着し、たくさんの魚を鑑賞しました。メロン狩りでは、暑いほどの天候の中、皆さん迷いに迷って1個のメロンを選んでみました。買物も十分楽しまれ、大満足の1日になった様子でした。

10/19 若年車椅子利用者交流会

秋晴れの中、青川峡キャンプ場でバーベキューを楽しむことができました。少し紅葉の始まった樹木に囲まれ、ゆったりとした時間を過ごし、参加者同士の交流を深めることが出来ました。帰りには、ひまわりをモチーフにした喫茶店でお茶を頂き、オシャレな雰囲気も味わうことが出来ました。



11/17 ふれあいデイサービス 旅行に行ってきました



今回のふれあいデイサービス秋の旅行は伊賀上野のもくもくファームに行ってきました。途中で、もくもくファーム散策班、絵付け班、温泉班に分かれるという初の試みでした。絵付けに参加した人たちは真剣に伊賀焼のお皿に絵付けをしていました。毎回の楽しみのお買い物も野菜が安く買えると喜びの声がありました。今回は天候にも恵まれ、秋の一日を満喫しました。



11/19 どんぐりカフェ

川越町くろがねもち友の会による「どんぐりカフェ」が開催されました。当日の天候が雨予報で、屋外ブースの配置が危ぶまれましたが、時折おひさまも顔を出し、近隣の方々にもぞくぞくと足を運んでいただきました。団子焼きや喫茶の配膳等、おもてなしの心で、それぞれの役割を楽しんでみえました。琴演奏でおなじみのどんぐりっくスマイルバンドさんにも盛り上げていただき、とても楽しい1日となりました。



生活福祉資金貸付制度「教育支援資金」のご案内

低所得世帯（生活保護世帯を含む）に属する方が修学するのに必要な経費（授業料や入学金等）を無利子でお貸しします。

資金種類	貸付限度額	対象経費
教育支援費	高等学校 月35,000円以内 専門学校 月60,000円以内 短期大学 月60,000円以内 大学 月65,000円以内	・授業料、施設整備費、部活動費、通学費、その他修学するのに必要な経費 ・入学時であれば「就学支度費」との重複貸付が可能
就学支度費	500,000円以内 (入学時のみ1回限り)	・入学金、教科書、参考書、制服、体操着、靴、通学用自転車等の経費

※すべて通信制または定時制課程を含みます。

※大学院、外国留学、専修学校の一般課程および本科1年課程は貸付対象とはなりません。

貸付にあたっての条件、返済について等その他ご不明な点は、川越町社会福祉協議会までお問い合わせください。

川越町社会福祉協議会 電話：059-365-0024

善意のご寄附ありがとうございました

平成28年9月1日～平成28年11月30日

- 金 200,000円 匿名様
- 金 65,100円 稲塚 利夫様
- 金 31,200円 (株)ほくせい様
- 金 500,000円 (故)駒田 温様
- 金 3,000円 Seifu6868 治療室様
- 金 100,000円 早川 俊光様
- 肌着数枚 匿名様
- 匿名様



善意の窓口

川越町社会福祉協議会では、皆様の善意をお待ちしております。

- こんな時、小さな善意が
- 成人式を迎えられたとき、また就職が決まったときを記念して
- 結婚が決まったとき、また子どもが生まれたときを記念して
- 香典の一部を
- バザー等催しの収益金の一部を
- 一円玉を集めて

御協力をお願いします。